2015年2月号「vol.56」◎編集：新井絹世　横浜市磯子区丸山2-24-3　◎電話：045-751-5250 ◎FAX：045-761-7451

県議会議員

# あらい絹世の 磯っ子レポート

県政をもっと身近に

http://www.araikinuyo.jp

## 対応への戸惑い大きい神奈川の幼稚園
## 今春から新しい子ども・子育て支援制度

今日、日本にとって最も深刻な問題となっているのが社会が急激に少子高齢化していることで、2060年ごろには人口が今の3分の2の8700万人、このうち40%が高齢者という推計もあります。次代を担う子どもの出生数は戦後しばらくは毎年260万人に上りましたが2013年には102万9800人に激減しています。こうした状況の中で国は少子化対策に本腰を入れはじめ、子育て支援策の充実など女性が活躍できる基盤の整備を通じて女性が輝く社会づくりに乗り出しています。この一環として、今年4月から子ども・子育て支援についての新しい制度がスタートします。幼稚園や保育所などの利用にあたっては教育・保育の必要性に応じた「支給認定」を受ける必要があるといった、同制度に戦後初めてとなる大きな改革を加えた内容となっています。

幼児の教育・保育の施設としては保護者の就労や病気などに関わる保育所、教育を旨とする幼稚園、保育所と幼稚園の機能や特長を合わせ持った認定こども園などがありますが、新制度では小規模保育（3歳未満児を対象に19人以下の比較的小規模な環境できめ細かな保育を行う）、地域子育て支援拠点事業などもスタートします。

また保育所は従来、母親がフルタイムで働くケースの子を受け入れてきましたが新制度の下ではパートなどの場合も可能になる、など各分野でよりきめ細やかな対応を可能にする改善が行われています。一方、各施設の運営に必要な資金の確保は給付制度で行われます。保育・授業料は保護者負担分（所得に応じて違う）、その残りのうち半分を国が、4分の1ずつを県と市町村がそれぞれ負担しますが、この財政支援額の水準となるものは全国一律で、その基準は国が決めることになっています。

こうした方針に関し、神奈川県では全国で2番目の規模を誇る幼稚園（665園、在園児13万7910人）の動向がクローズアップされています。このうち605を占める私立幼稚園では従来、園ごとに設定した授業料に県からの私学助成金を得て運営してきましたが、これまでに明らかになった新制度の内容に戸惑うところが多く、昨夏の私立幼稚園の意向調査でも82%余の園が「2015年度中に新制度に移行しない（検討中も含め）」と、現行のままでいったらいいのか、新制度の適用を受けるものに移行したらいいのか、〝様子見〟の状態にあることを浮き彫りにしています。

### コレが言いたい！

新制度の施設型給付に移行した場合、国や県のほか市町村もその費用の1/4を負担することになりますが、私学助成の場合は県が財源の大部分を確保しなければならず、また今後、新制度が進むにつれて、私学助成の予算が先細りしないか不安であるとの声があります。

自ら私学助成を選択する私立幼稚園がある以上、私学発祥の地である本県として、責任を持って私学助成を確保すべきだと考えます。

### 今月のひと言

2月17日（火）より3月13日（金）まで平成27年第一回定例会が開催されます。本会議や常任委員会・特別委員会は傍聴出来ます。開会30分前より受付開始します。

# 磁子 あれ？これ？

## 磁子区の商店街 - ① 杉田商店街

杉田商店街は、まだ戦後で物資の乏しい昭和23（1948）年3月に創設されました。

発足時は「杉田商友会」の名称で37店舗が商いを始めました。また、昭和47（1972）年10月に杉田商店街協同組合と改め、昭和62（1987）年3月、杉田商店街として新たなスタートを切りました。この間、根岸湾の埋め立て・大手企業の進出・JR根岸線の開通等により商店街周辺の人口も飛躍的に増加するとともに高度経済成長により消費が拡大され、杉田商店街は磁子区内屈指の商店街となりました。またJRと京急両鉄道の駅に挟まれた立地の為、通勤・通学、買い物客など人の往来も多いところです。

今では想像も付きませんがこの商店街の通りには、昭和39（1964）年頃まで江ノ電バスが運行し、車も対面交通でした。当時の話を伺うと道が狭い為、バスが来ると店先の軒（日差し）をあわててたたみ、バスが通過すると再び軒を出して品物を並べていたとのことです。

商店街は時の流れと共に物流や、規制緩和による大型店舗の出店により買い物客の流れも変わってきましたが、商店街では年間を通じ納涼祭や餅つき大会、交通安全パレード等行政とタイアップした行事を催し、集客活動を積極的におこなっています。

庶民的な杉田商店街には気軽に訪れることの出来る雰囲気があります。

## 活動報告

今月は多くの賀詞交換会に出席し地域や各団体のご意見を聞かせて頂きました。

1月 1日 森浅間神社元旦祭
5日 根岸橋商店街新年会
6日 磁子区新年賀詞交換会
7日 神奈川県社会福祉協議会新年賀詞交換会/一般社団法人横浜市医師会賀詞交換会/洋光台地区連合町内会賀詞交換会
9日 横浜建設協会賀詞交換会/県職員幹部新年初顔合せ/薬業団体新年賀詞交換会
10日 磁子区消防出初式/根岸地区連合町内会新春初顔合せ会/磁子区医師会新年会
11日 コンバイン新杉田協同組合
12日 屏風ヶ浦地区連合町内会賀詞交換会/岡村地区連合町内会賀詞交換会
14日 森南町内会新年会/公益社団法人横浜市病院協会新年祝賀会

根岸地区連合町内会
新春初顔合せ会

15日 神奈川県塗装業界新年賀詞交換会・表彰受賞者合同祝賀会/神奈川県私立中学高等学校協会新春のつどい/杉田地区連合町内会賀詞交換会/栗木町老人会
16日 十日会新年会
17日 後援会成田詣で・新春の集い
18日 滝頭地区新春の集い/神奈川県隊友会新年賀詞交換会
20日 神奈川県行政書士会賀詞交換会
21日 公益社団法人神奈川県病院協会新年賀詞交換会
22日 公益社団法人横浜南法人会新年賀詞交歓会
23日 堀割川魅力づくり実行委員会新年会
24日 NPO法人地域コミュニティネットワーク・ヨコハマ新年会/中原神輿睦会新年会/クリーニング組合新年会
25日 磁子地区連合町内会賀詞交換会
27日 新春磁子警察署との集い/横浜屋形船協同組合新年会
28日 横浜市幼稚園協会新年意見交換会
30日 宅建横浜南支部賀詞交歓会
31日 磁子消防団第一分団新年会/磁子歯科医師会

## あらい絹世 プロフィール

●昭和43年3月8日　横浜市磁子区生まれ
●横浜雙葉小・中・高等学校卒業
●明治学院大学社会学部社会福祉学科卒業
●日商岩井㈱ / ㈱メタルワン
●自民党かながわ政治大学12期生
●平成23年4月　県議会議員初当選
●厚生常任委員

あらい絹世に対するご意見・ご感想・ご要望・メッセージをお寄せ下さい・・・・・・・・・・・ FAX 045-761-7451